

- ◆KIP会会員総会 開催報告…………… 1
- ◆KIP会活動案内・報告…………… 2
公開セミナー「大激動の時代、今後の経済と経営を見る眼」
DX勉強会 / 第99-2回人事・総務担当者交流会
新入社員フォローアップ研修 / 中堅社員・中間管理職ブラッシュアップ研修
- ◆New Face …………… 3
オーゼックテクノ株式会社
来邦工業株式会社
- ◆食品部会「おススメの逸品」…………… 4
株式会社調味商事
有限会社かまか商店（神奈川県銘菓共励会）
株式会社鎌倉ハム富岡商会
- ◆連載「DX塾」2/4回…………… 5
- ◆会員サービス・会員募集のご案内…………… 6

活動報告

KIP会運営委員会・会員総会

去る7月11日、神奈川中小企業センタービルで令和4年度のKIP会運営委員会・会員総会・講演会・交流会を開催しました。

運営委員会・会員総会では、令和3年度事業報告・収支決算(案)、令和4年度事業計画・収支予算(案)、役員を選任(案)をご審議いただきました。各議案とも満場一致で承認されました。

総会終了後には、黒岩知事を講師にお招きし、講演会を開催いたしました。講演では、新型コロナウイルスがまん延する中で、神奈川県がどのように取り組んでいるかなど、貴重なお話をさせていただきました。

講演会後は会場を移し、交流会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、これまでのような立食形式ではなく、着座での会食となりましたが、3年ぶりにリアルでの開催ということもあり、久々に再会する会員と話も弾むなど、親睦を深めました。

■KIP会役員のご紹介■

代 表	神谷 光信	神谷コーポレーション(株) 代表取締役会長
副 代 表	簗原 利憲	タカネ電機(株) 代表取締役会長
//	横内 昭次郎	神奈川県家具協同組合 副理事長
//	横田 仁	ミコー産業(株) 代表取締役
//	宮治 英輔	株新井清太郎商店 代表取締役社長
//	瀬戸 映男	株調味商事 取締役会長
//	高木 紀世子	KKフォレスト 代表
運営委員	平山 光裕	株平山ファインテクノ 代表取締役社長
//	松波 登	株東科精機 代表取締役
//	富田 啓明	トミタテクノロジー(株) 代表取締役社長
//	大山 裕	株オオヤマフーズマシナリー 代表取締役社長
//	千葉 克実	美和電気(株) 代表取締役社長
//	北澤 晶彦	協同電子エンジニアリング(株) 代表取締役社長
//	森川 真彦	株ユニオン産業 代表取締役
//	坂田 宏	株サカタのタネ 代表取締役社長
//	杉山 和史	神奈川県銘菓共励会 会長
//	桂田 忠明	セントラル電子制御(株) 最高顧問
監 事	坂井 雅幸	(公社)横浜貿易協会 常務理事
//	太田 康雄	株ジェムコ日本経営 取締役人事・秘書室長



講演会



交流会

公開セミナー「大激動の時代、今後の経済と経営を見る眼」

<終了>

～コロナ後の成長産業と企業は～

【講師】 東洋経済新報社
専務取締役 田北 浩章 氏

9月21日(水)～27日(火) 配信

- ・「会社四季報」で読み解く日本経済のいま
- ・例外的に「有事」がなかった時代
- ・「VUCA時代」、生き抜く企業の条件
- ・激動の時代、「反田恭平」から学ぶこと
- ・こぼれ話



東洋経済新報社
専務取締役 田北 浩章

KIP会オンラインセミナー

オンライン勉強会「DX勉強会」

～DXの考え方、取り組み方を学ぶ～

全5回プログラム

【講師】 (一社)日本デジタルトランスフォーメーション
推進協会 代表理事 森戸 裕一 氏

第1回 7月27日(水)

DXについての理解を深める

第2回 9月9日(金)

中小企業を取り巻く環境の変化と
自社変革のプロセス
(ワークショップ)

第3回 11月18日(金)

中小企業によるDX事例紹介

第4回 令和5年1月20日(金)

DXによる投資の考え方と
ビジネスモデル

第5回 令和5年3月10日(金)

中小企業によるDX事例紹介と
振り返り



新入社員フォローアップ研修

【講師】 ローズアソシエイツ 代表 金子 由美子 氏

10月4日(火)

- ・入社～現在までの振り返り
- ・期待される役割
- ・仕事とマナーの振り返り
- ・ビジネスに必要な
コミュニケーション力
- ・今後の目標設定



第99-2回人事・総務担当者交流会

「中小企業における健康経営のメリット」

【講師】 昭和大学統括研究推進センター
センター長 三邊 武彦 氏

「職場のメンタルヘルス対策－ラインケア－」

【講師】 株式会社CentralMedience
精神保健福祉士 大澤 海実 氏

10月7日(金)

- ・中小企業における健康経営とは
- ・健康経営から見た企業の課題
- ・産業医の役割 予防医学や早期診断・早期治療につなげる産業医活動
- ・産業保健活動の具体例
- ・健康経営のメリット
- ・メンタル不調対策
- ・質疑応答・意見交換会



三邊 武彦 氏

中堅社員・中間管理職ブラッシュアップ研修

より良い人間関係を築くコミュニケーションの体得

全3回プログラム

【講師】 (株)日本人材開発センター
取締役 研修事業部長 上原 歌織 氏

第1回 10月14日(金)

コミュニケーションの基本
／意識とスキルの体得

第2回 11月14日(月)

リーダーのコミュニケーション
／影響力

第3回 12月13日(火)

効果的な育成に向けて
／具体的行動



New Face

今年度の新入会企業を
ピックアップしてご紹介します。

オーゼックテクノ株式会社

工業部会・ビジネスチャンス開拓研究会

6月入会

業務内容：エンジン部品製造業（エンジンバルブ、ローテータ、金型等）

代表取締役 市川 修
所在地 藤沢市円行1-22-1
TEL 0466-87-1406
HP <https://www.oozx.co.jp/company/facilities/>

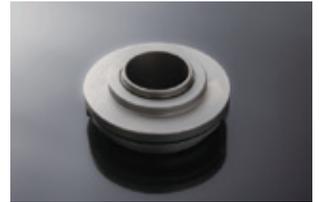
乗用車、トラック、船用及び汎用のエンジン部品製造を行っている会社です。難削材（耐熱鋼等）のNC切削加工と研削加工がセールスポイントです。現在、エンジン部品製造以外の新規事業を模索している状況です。何かありましたら、随時ご相談させていただきますので、お声掛けよろしくお願いたします。



エンジンバルブ用鍛造金型



エンジンバルブ



ローテータ

来邦工業株式会社

無所属

7月入会

業務内容：電池、電池応用製品の製造、販売。電子管用ガラス加工製造、及び各種素材販売

代表取締役 柿澤 浩
所在地 川崎市高津区宇奈根847
TEL 044-822-9281
HP <https://raiho.com/>

川崎市高津区に本社を構え、創業64年目の貿易、電子部品卸の会社です。現在は、某大手メーカーの電池応用製品のOEM始め、各種電池、電池加工品の販売を行っております。又令和3年より、川崎本社にて電子管用のガラス加工（通称：ステム）製造を始め、今後他品目の加工を扱っていきたいと思います。



2017年から3年連続で認定されました
(2020・2021年は県の認定事業休止)



電池応用製品 LEDライト

KIP会ひろばを活用して
あなたの会社をPRしませんか?!

チラシ同封サービス

◆チラシサイズ：A 4 ◆送付部数：530部程度 ◆利用料金：5,500円(税込)

「KIP会ひろば」を送付する際に貴社の製品・商品PRなどチラシを同封するサービスです。

投稿募集 無料

・「会員企業紹介」

会員の皆さまからのご投稿を大募集！
わが社の自慢、新製品紹介など、どんなテーマでも結構です。

※原稿フォームがありますので、お気軽にお申込みください

お問い合わせはKIP会事務局まで！

TEL 045-633-5149 E-mail kipmember@kipc.or.jp

KIP会食品部会の会員企業さまから“これぞおススメ”という商品情報が寄せられました。同じKIP会会員企業さまによる商品ですので、ぜひ一度お試しください。

よこすか海軍カレー ネイビーブルー

カレーの街、横須賀を代表する「よこすか海軍カレー」。

日本海軍のレシピを元に、現代風アレンジ・再現した商品は、20年以上にわたり多くの人に愛されてきました。まずはこの定番商品をおススメします。

また、様々なコラボ商品の企画開発も行っています。こちらもお気軽に問い合わせください。

企業名 株式会社調味商事

所在地 横須賀市平成町2-7-1 **TEL** 046-822-1977

商品URL <https://choumi.co.jp/products/>

オンラインショップ <https://choumi.jp/>

<https://www.rakuten.co.jp/kaigunsan/>

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/kaigunsan/>

<https://www.47club.jp/16M-000003>



楽花生 健康ギフトセット「三色詰合せ」 (神奈川県指定銘菓)

落花生の名産地として知られる秦野で、1873（明治6）年に創業したかまか商店。創業以来、「おいしい豆で楽しい生活」をモットーに、“楽花生”として販売を続けます。

健康維持に欠かせない栄養素が豊富に含まれている落花生のセットをおススメします。

企業名 有限会社かまか商店（神奈川県銘菓共励会）

所在地 秦野市曽屋1-5-15 **TEL** 0463-81-0006

商品URL <http://www.kamaka.jp/kenkou.html>

オンラインショップ <http://www.kamaka.jp/>



熟成布巻きロースハム

1900（明治33）年創業、鎌倉の地で受け継がれる職人技が光る代表作。

国産豚ロース肉を伝統の調味液でじっくり漬け込み熟成させ、一本ずつ職人の手で布と糸を

しっかり巻き、桜のチップでスモークした風味豊かなロースハムです。

布で巻くことで、旨味を逃さず、しっとりとした食感に仕上がります。

企業名 株式会社鎌倉ハム富岡商会

所在地 鎌倉市岩瀬961 **TEL** 0120-81-8586

商品URL <https://www.kamakuraham-tomioka.co.jp/about/nunomaki/>

オンラインショップ <https://www.kamakuraham-tomiokashop.jp/>



『DX塾』第2回 (全4回) <進め方編>

DXは「どうありたいのか？」からスタート

第1回は、DXを進める上での基礎知識として、DXの持つ本質的な意味や中小企業がDXに取り組むべき理由について述べた。今回は自社でどのようにDXを進めていくのか、様々な支援現場や事例から学んだ、成果を実感できる「DXの進め方」を紹介したい。

▶ デジタル社会で誰にどのような価値を提供したいのか？

まず取り組むことは、デジタル社会において自社がどうありたいのかを定めることだ。これまでのビジネスモデルやオペレーションは、アナログを前提に組み立てられていることが多い。「スマートフォンが普及して一人一人が常時インターネットにつながっている時代に事業を始めるとしたら、どのような商品やサービスが求められるのか？提供できるのか？そのためのビジネスオペレーションはどのような設計にすべきか？」と、デジタルを前提に問い直すことで、デジタル社会における自社のあり方、提供価値を考える。

▶ デジタル社会で選び続けられる自社の強みとは？

次に、同じような商品・サービスを、全国、いや、もしかすると世界中から選ぶことができる消費者が、あなたの会社の商品・サービスを選び続ける理由を考える。ここでは「選び続ける」という視点がポイントだ。一度だけ選ばれるのであれば、価格や利便性で勝負ができるかもしれないが、「選び続ける」となると、デジタル社会に即した自社の強みや顧客体験を設計する必要があるだろう。

▶ 変革のための時間を生み出すデジタル化

次に取り掛かるべきは、変革のための時間を生み出すデジタル化だ。既存業務をデジタルに置き換えるだけでは変革に必要な十分な時間が生み出されないことも多いため、業務の棚卸しをした上で取り組む。これまで紙や人間が介在していた業務プロセスを、デジタル技術の活用を前提として再構築した業務プロセスに変えていく。

▶ コミュニケーションの見直しにつながるデジタル化

特に重視したいのは、コミュニケーションのデジタル化である。例えばチャットツールを導入すると同期・非同期のコミュニケーションが可能になり、他部署や社外など、異なるルールや時間帯で業務を行っている人たちとの連携や情報共有もスムーズに進みやすい。慣行としての報告や連絡が本当に必要なものか、タイミングや相手は適切かどうかなど、ツールを通じたコミュニケーションによって根本的に見直すことにもつながる。会議という形式的な場や時間を設けなくても、プロジェクトのちょっとした進捗状況や相談なども行いやすく、意思決定が速くなったり、無駄な会議が減ったりと、業務効率化のインパクトが大きく実感しやすいため、ぜひチャレンジしてほしい。

インパクトの大きさ、という観点でいえば、業務の「自動化」も積極的に活用したい。繰り返し行っている作業や、システム間でのデータの受け渡しなど、人の手をかけなければ、ミスも無くすることができる。

▶ 検討を重ねるよりは、やってみる

そして、次第に変革にあてる時間が生まれて、ビジネスのトランスフォーメーションに取り組めるようになる。新規事業の立ち上げや、リアルとデジタルを活かした顧客体験の提供などは、検討に検討を重ねるよりも、やってみること。とにかく試行錯誤を繰り返す。失敗を決して責めない、次に活かせる貴重な取り組みと捉える組織風土も重要だ。ビジネスのトランスフォーメーションに取り組んでいく中で、自然と組織変革も必要となってくる。新しいビジネスに必要な人材の確保、内部人材のスキルアップ、新しいチャレンジを大いに認める評価体系の導入なども必要となるだろう。デジタル社会における自社の価値と強みを問い直し、コミュニケーションや業務プロセス、そしてビジネスそのもの、さらに組織変革へと、試行錯誤を繰り返しながらDXは一步步前進していく。

KIP会会員は
通常料金から
20%Off

中小企業センタービルの会議室を利用しませんか!

中小企業センタービルでは5つの会議室と多目的ホールを設けています。KIP会会員の皆さまには利用料の割引がございますので、会議、研修・セミナー、展示会などにぜひご利用ください。



(KIP会会員料金表)

(平日料金)

	定員	利用料
第1会議室	39名	11,088円～ 39,160円
第2会議室	93名	23,760円～ 83,952円
第3会議室	36名	10,120円～ 35,816円
特別会議室A	24名	12,408円～ 44,000円
特別会議室B	22名	9,152円～ 32,384円
多目的ホール		
会議・講習会	120名	27,808円～ 98,384円
展示会・パーティ等	220名	49,104円～ 173,448円

利用時間帯

午前 9:00～12:00

午後 13:00～17:00

夜間 18:00～21:00

午前・午後/午後・夜間/
終日のご利用もお受けして
おります。



お問い合わせ

公益財団法人神奈川産業振興センター(KIP)
総務課 会議室担当

TEL 045-633-5019



ご予約

KIPホームページから仮予約できます。

<https://www.kipc.or.jp/rental/rental-mtg-room/vacancy/>

ご紹介ください!!

『KIP会会員募集中』

～KIP会は企業間交流や経営活動のヒントになります～

県内で事業活動を行っている方や事業展開を目指している方が集まる会員組織「KIP会」に入会いただくと、新たな企業間の出会いで世界が広がります。

さまざまな業種の会員との交流や情報交換を通じて、新たなビジネスチャンスと一緒に見つける新しい仲間をご紹介ください。事務局より内容等は説明申し上げますので、皆さまの手間は取らせません。皆さまからのご紹介をお待ちしています。

あなたの会社のイベントやサービスを会員向けにご案内します!

セミナーやイベントの開催、展示会へのご出展、新製品、新サービスなどをメール&FAXで会員向けにPRします。ぜひお問い合わせください。

無料

公益財団法人神奈川産業振興センター

総務部企画広報課 KIP 会事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F TEL:045-633-5149 FAX:045-633-5018

E-mail: kipmember@kipc.or.jp ホームページ: <https://www.kipc.or.jp/about-kip/kipkai/>